

様式 A-1

平成 27年 4月 27日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 立命館高等学校 久保田 一暁
2. 講師氏名: Dr. John C.M. SHA(京都大学霊長類研究所)
3. 同行者氏名: 半谷 吾郎 先生(京都大学霊長類研究所)
4. 実施日時: 平成 27年 4月 23日 (木) 10:50~11:40
5. 参加生徒: 3年生 25人、 1年生 1人、 2年生 1人 (合計 27人)  
備考: スーパーサイエンス・グローバル・クラス(SSG)の生徒 25名  
および 本校に来日中のタイの Mahidol Wittayanusorn School の 10名の高校生
6. 講演題目: (英文) Practicing Science for Wildlife Conservation  
(和文) 野生動物保護のための科学的活動
7. 講演概要:
  - ・シンガポール国内においてなぜ、野生生物の保護が重要であるのか
  - ・科学はどのようにして、野生生物保護に貢献してきたのか
  - ・野生生物の研究と保護におけるこれまでの経歴
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 40分 質疑応答時間 10分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
なし
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
特になし
10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金  
なし
11. その他特筆すべき事項:  
なし